

農山漁村地域整備計画事前評価調書

令和6年3月22日

計画の名称	農村振興京カプラン（その3）		
項目	評価細目	評価	説明欄
目標の妥当性	・地域の課題に適切に対応する目標となっているか。	○	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農道橋、農業水利施設の老朽化 ・茶園の排水不良 ・汚水処理施設の老朽化 ・農地の区画狭小、基盤条件の改善 <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農道橋及び農業水利施設の補修及び更新を行い、施設の長寿命化や用水の安定供給を図る。 ・茶園の暗渠排水及び土層改良を行い、農作業の効率化と農業経営の安定化を図る。 ・汚水処理施設の更新を行い、快適で安心・安全な暮らしを提供する。 ・区画整理を行い、生産性の向上により農地集積率の増加を図る。 ・基盤条件の改善により農作業に係る労働時間の短縮を図る。
	・関連する計画との整合が図られているか。	○	<p>【関連計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府農林水産ビジョン ・地域別農業振興計画（山城地域、南丹地域、中丹地域、丹後地域） ・京都府土地改良施設インフラ長寿命化計画（行動計画） ・市町最適整備構想
整備計画の効果・効率性	・整備計画の目標と指標は適切に設定されているか。	○	・地域の課題解決に向けた目標としており、目標に応じて定量的指標を設定している。
	・事業実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか。	○	・対象事業毎に定量的な指標を設定しており、事後評価ができる適切な指標となっている。
整備計画の実現可能性	・事業実施可能性が十分検討されているか。（事業の執行環境、地元理解等）	○	<ul style="list-style-type: none"> ・事業実施に必要な技術的条件や自然的条件など、様々な側面から検討しており、実施可能な計画となっている。 ・地元の事業実施への機運も醸成されている。
評価結果	適当		